

ゆう・ゆう・東京



地下鉄線図入りの江戸古地図で見た慈恵周辺



東京都板橋区
公益財団法人 豊島病院
東京都保健医療公社
耳鼻咽喉科
部長 **志和 成紀**

徳川家の菩提寺「増上寺」
港区芝公園4-7-35
TEL：03-3432-1431
<https://www.zojoji.or.jp/>



真ん中の瓦屋根が増上寺、右端が慈恵医大中央棟。



増上寺

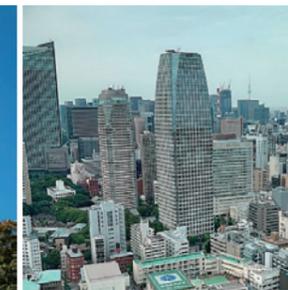
目の前に東京タワーがそびえる「増上寺」は、徳川家康にゆかりのある浄土宗七大本山の一つです。勝負運・出世・災厄除けにご利益があり、強力なパワースポットとしても有名で、家康の勝負運を支えていたといわれる御本尊が奉納されており、そのパワーをいただきに訪れる人も多いようです。

今年の10月末までは本堂の屋根瓦葺き替えの改修工事中ですが、慈恵医大ではこの増上寺において、1905年（明治38年）以来、毎年10月28日に「解剖諸霊位供養法会」を執り行っています。

東京のシンボル「東京タワー」
港区芝公園4-2-8
TEL：03-3433-5111
<https://www.tokyotower.co.jp/>



東京タワー



東京タワーからの眺め
中央の高い建物の右に慈恵、その奥の遠くに東京スカイツリー、左の緑地は愛宕神社。

「東京タワー」は1958年（昭和33年）に開業した高さ333mの電波塔ですが、東京人にとって絶対的なシンボルです。慈恵医大からも東京タワーを望むことができます。

先日、東京タワーの展望台（地上150mのメインデッキ）を訪れたところ、ここから眺める慈恵医大の延長線上に東京スカイツリーも見ることが分かりました。つまり、東京の2大タワーを結ぶ直線上に慈恵医大があるわけです。

「東京慈恵会医科大学発祥之地」碑
中央区銀座4丁目4-2（松屋通り沿い）

1881年（明治14年）に慈恵医大の前身である「成医会講習所」がこの地でスタートしました。この石碑は、1981年（昭和56年）に慈恵創立100周年を記念して建てられたもので、今年が140周年というわけです。アップルストア銀座の裏手、はす向かいに位置しています。



「東京慈恵会医科大学発祥之地」碑

「浅野内匠頭終焉之地」碑
港区新橋4-31付近（日比谷通り沿い）

忠臣蔵で有名な浅野内匠頭が、江戸城において吉良上野介への刃傷に至った事件当日、幕府より切腹を命じられ、終焉を迎えた場所が田村右京太夫の屋敷であり、その一角に石碑が建っています。都会の大通りにひっそりあって見逃しそうになります。



「浅野内匠頭終焉之地」碑

「切腹最中」(新正堂)
港区新橋4-27-2 TEL：03-3431-2521
<https://www.shinshodoh.co.jp/>



新正堂
右手奥に見える虎ノ門ヒルズ



切腹最中

田村右京太夫屋敷跡に店を構える老舗和菓子店。名物の「切腹最中」は新橋サラリーマンの「お詫びの品」としてポピュラーとなっています。数年前に完成した新虎通り（環二通り）沿いにあり、虎ノ門ヒルズも近くに見えるところにあります。

NPO法人「銀座ミツバチプロジェクト」
中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館内
TEL：03-3543-8201 <https://gin-pachi.jp/>



“人と自然を「つなぐ」”をコンセプトに2006年春、銀座周辺で働く有志たちが集い、大都会銀座のビルの屋上で養蜂活動がはじまりました。皇居・浜離宮・日比谷公園や街の木々を飛び回り、ミツバチたちは甘い蜜を蓄えます。ミツバチたちの活動で銀座が花や緑であふれていきました。養蜂場見学や採蜜体験などを通じて子どもたちに環境と食べ物大切さも伝えていきます。季節の移ろいとともにはちみつの色、味、香りにも変化があります。食を通じて豊かな自然を味わってみませんか。詳しくは、「銀ぱち」で検索。もしくは右上のQRコードから。



「第31回日本耳科学会総会・学術講演会」は、令和3年10月13～16日の4日間、「ヒルトン東京お台場」にて開催されます。会場からは東京ベイエリアを一望でき、周囲には数多くの観光名所もあります。さらに繁華街も近く、充実した東京の食文化を堪能することもできます。COVID-19感染拡大の影響により、本学会も現地開催とオンライン併用のハイブリッド学会となりますが、現地参加される方はお時間の空

いた時などに、密を避けて周辺を散策されることをお勧めします。また豊洲市場へも、ゆりかもめで20分ぐらいの距離ですので、早起きして朝食を愉しむのもよろしいかと思えます。本学会を主催する東京慈恵会医科大学は港区新橋にキャンパスと附属病院がありますが、その周辺には江戸の歴史ある建造物や東京タワーなど、おすすめのスポットもたくさんあります。次にその一部をご紹介します。次にご紹介したいと思います。

「出世の石段」(愛宕神社)
港区愛宕1-5-3
TEL：03-3431-0327
<https://www.atago-jinja.com/>

1603年（慶長8年）に徳川家康の命により防火の神様として祀られた愛宕神社ですが、オフィス街のど真ん中にありながら緑にあふれ、東京23区内で最も高い自然の山「愛宕山」（標高25.7m）の山頂にあります。防火・防災・開運・縁結びなどにご利益があるようですが、「出世の石段」と呼ばれる男坂にまつわる逸話も有名で、出世の石段をのぼると、仕事

運・出世運アップのご利益があるそうです。東京のパワースポットの一つです。



Success Steps
In the Edo period, a famous samurai named MASAKI HEIKURU went up and down the stairs riding a horse. Since then he succeeded in his life. These days people share his good luck and go up the stairs to wish for their success. Atago-jinja